

支援法制定後4年もなお、厳しい生活状態がつづく。
8月下旬の特掃アンケートの集計結果

8月21日～28日に特掃で行ったアンケートには、生活調査で499人、職歴調査で830人が協力してくれた。調査結果のすべてを載せることは量的に無理なので、今号では就労の面について明らかにしたい。

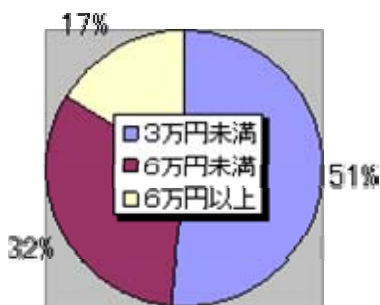
【生活調査】

平均年齢は60.4歳。求職活動は、77.3%の人がしており、32%の人が建築・土木を探しているが、ガードマンや駐輪整理・清掃・草刈・内職など、建築・土木ほどきつくない仕事や軽作業を探している人も55%に達している。しかし、現実には、7月の収入源が「特掃のみ」と「特掃+廃品回収」「廃品回収のみ」と答えた人が3分の2であり、収入3万円未満が半数を超え、6万円未満では8割をえている。

これは、建築・土木の日雇仕事が増えても、高齢日雇・野宿層がそこに吸収されるのは難しく、また建築・土木以外の軽労働、中労働が少ないため、就労状態の改善にあまりつながっていないことを示している。

7月の収入源	回答数	割合(%)
特掃のみ	177	36.3
特掃+廃品回収	127	26.0
特掃+日雇	90	18.4
特掃+廃品+日雇	16	3.3
廃品回収のみ	15	3.1
その他のパターン	63	12.9
合計	488	100

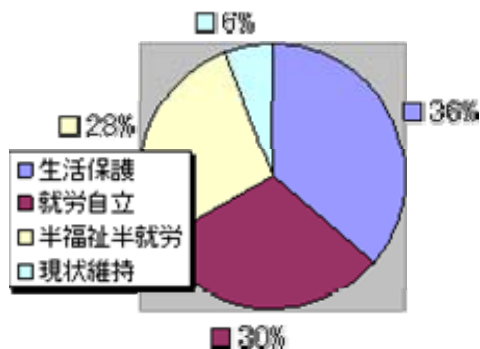
7月の収入	人数	割合(%)
3万円未満	237	51.3
3万円～6万円未満	149	32.2
6万円以上	76	16.5
合計	462	100



シェルターを利用した人は4割強とやや少ないが、暑さや仕事の量が原因で、春や秋に比べて夏は利用者が少なくなることによっている。テント・小屋、それらのない野宿をした人は、それぞれ1割5分と2割あり、この割合は2年前の特掃アンケートの時とほぼ変わっていない。野宿期間も、半年未満が12.5%・1年未満が9.8%と、この1年で新たに野宿せざるを得なくなった人も2割以上あり、3年以上の長期は55.3%と半数を超えている。

7月の生活場所(複数)	回答数	割合(%)
シェルター	207	44.8
テント・小屋	71	15.4
テント・小屋なし野宿	94	20.3
ドヤ(簡宿)	142	30.7
アパート・マンション	44	9.5
その他	45	9.8
合計	603	130.5

「将来どうやって生活したいか」については、生活保護が36%、就労自立が30.1%、半福祉半就労については27.4%、現状維持は5.8%となったが、55歳～59歳では就労自立がトップであり、60歳以上では生活保護がトップになっている。



【職歴調査】

釜ヶ崎に来た年齢と年代では、50歳代と95年以降が最も多く、それぞれ3割を超えている。阪神大震災の復興需要が終わって景気が悪化したあとで、中高齢になってから釜ヶ崎に来た人が多いということになる。

生活調査では65.4%の人が、7月は特掃か廃品回収のみで、建設日雇で働いていない結果が出ていたが、職歴調査でも、4割近い人が今年の1月以降8ヶ月間に1回も建設日雇では働いていない。ここでも高齢日雇労働者が建設労働から取り残されている現状が見える。

釜ヶ崎に来る前に一番長く就いた職種は、建設作業員が最も多く3分の1であるが、工員も3分の1近くであり、運転手等をふくめた現場作業であった人は、全体の4分の3に達している。また、そのときの企業規模は100人未満の中小零細企業が7割を占めている。雇用形態では7割の人が「正社員」であったが、常雇でも2割、臨時雇では5割の人が雇用保険がなかったという結果が出ている。ここから、社会の中でどのような階層の人が、野宿を強いられるようになったり、釜ヶ崎に来るようになったかを推し測ることができる。

来釜年齢	人数	割合(%)
20歳未満	20	2.5
20歳代	124	15.5
30歳代	191	23.9
40歳代	175	21.9

来釜年代	人数	割合(%)
1965年以前	22	2.8
65～75年	153	19.4
75～85年	166	21.0
85～95年	186	23.5

一番長く就いた職種	人数	割合(%)
工員	226	32.1
建設作業員	243	34.5
荷役作業員	25	3.5
運転手	46	6.5

50歳代	252	31.6
60歳以上	36	4.5
合計	798	100

1995年以降	263	33.3
合計	790	100

特掃登録者の市民健診が毎月医療センターで実施に。
* 毎月第3火曜日 午後2時

今年の建設日雇での就労日数	人数	割合(%)
0日	274	37.1
10日以内	147	19.9
20日以内	89	12.1
30日以内	77	10.4
40日以内	40	5.4
50日以内	26	3.5
60日以内	29	3.9
61日以上	56	7.6
合計	738	100

* 現在、どこの医療機関でも治療を受けていない人が対象です。

* 健診は無料。
* 毎月20名。申込は予約制です。
毎月1日（日祝日の場合はその翌日）

店員	90	11.3
事務員	32	4.5
その他	53	7.5
合計	705	100

一番長く仕事をした企業規模	人数	割合(%)
10人未満	114	18.5
10～99人	316	51.4
100～999人	109	17.7
1000人以上	76	12.4
合計	615	100

～
第2土曜日までに、月曜・水曜の健康相談の時から、

NPO事務所に申し込んでください。